

- 第1回／佐倉 一徳さん NHK長野放送局企画総務部副部長 樋口 博さん 長野市産業振興部観光課課長
- 第2回／久米 えみさん ながのクラッセ会長 樋口 敦子さん ながのまちづくりカフェメンバー
- 第3回／鷺沢 幸一さん アスレながの事務局長 室賀 豊さん 長野市アイスホッケー協会理事
- 第4回／清水 隆史さん フォトグラファーほか 常盤 昭二さん CMディレクター
- 第5回／虎野里(トラバリ)ゼーラさん アーユルヴェーダ・健康セラピスト
- 第6回／竜野 泰一さん 株式会社エーシーエ設計 取締役副社長〔一級建築士〕
- 第7回／木田 勇さん 信濃グランセローズ監督
- 第8回／荻原 健司さん 参議院議員・五輪金メダリスト
- 第9回／松島 憲一さん 信州大学大学院農学研究科 准教授
- 第10回／松岡 保正さん 国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科教授
- 第11回／浜 このみさん クッキング・コーディネーター
- 第12回／角本 浩二さん バランスアドバイザー 長野県健康管理士会会長
- 第13回／針谷 友久さん 東京中小企業投資育成株式会社 主任(長野県担当)
- 第14回／水野 守也さん 長野市総務部次長 兼庶務課長
- 第15回／バドゥ・ビエイラ監督・薩川了洋コーチ・真富信宏キャプテン
- 第16回／町田 良夫さん 社団法人長野市農業公社 常務理事
- 第17回／中山 修さん 中山法律事務所 弁護士
- 第18回／塩澤 研一さん (財)いのちの森文化財団副理事長 株式会社水輪ナチュラルファーム代表取締役
- 第19回／小出 陽子さん (同)ふきっ子のお八起 代表・信州おやきブランド化委員会 研究会リーダー
- 第20回／宮城 恵美子さん (有)宮城商店専務取締役／木の花屋
- 第21回／志村 雅由さん NPO法人 飯綱高原よっこらしょ 代表理事
- 第22回／薩川 了洋さん AC長野パルセイロ新監督
- 第23回／石沢 一男さん (有)田舎工房 代表取締役
- 第24回／新谷 志保美さん バンクーバーオリンピック代表 竹村製作所 勤務
- 第25回／越 和宏さん スケルトン競技3大会オリンピック日本代表 システックス所属
- 第26回／鈴木 政一さん 長野パルセイロ・アスレチッククラブ強化本部長
- 第27回／千村 尚司さん 千村ブレイン代表・ソムリエ
- 第28回／川崎 史郎さん フリーライター・市民記者ネット代表
- 第29回／安藤 長一さん 篠ノ井消防署署長・緊急消防援助隊長長野県隊長(第二次派遣隊)
- 第30回／マブソン 青眼さん 俳人・比較文学者
- 第31回／井上 裕子さん 信濃毎日新聞社編集局地域活動部長・編集委員
- 第32回／田幸 淳男さん 信越放送取締役相談役
- 第33回／飯室 織絵さん 観光客向けゲストハウス「1166バックパッカーズ」運営
- 第34回／相原 哲さん ながの町神輿連合会武睦会 会頭
- 第35回／小林 亨さん 日本オリンピック委員会(JOC)勤務
- 第36回／薩川 了洋さん AC長野パルセイロ監督
- 第37回／小宮山 義光さん 日本野鳥の会長野支部会長
- 第38回／塩澤 研一さん 農業生産法人株式会社水輪ナチュラルファーム代表取締役／(財)いのちの森文化財団 副代表理事
- 第39回／俣田 達男さん NTT東日本 長野支店長
- 第40回／山田 隆さん しの鉄道株式会社 専務取締役
- 第41回／藤岡 牧夫さん イラストレーター・絵本作家
- 第42回／矢澤 秀成さん 園芸研究家・ながの花と緑そして人を育てる学校校長
- 第43回／近藤 京子さん カウンセラー/NPO法人「わくわく志事研究所」所長
- 第44回／栗田 貞多男さん 写真家
- 第45回／鴨志田 明弘さん 野村不動産アーバンネット株式会社 企業不動産部専任部長
- 第46回／天野 良彦さん 信州大学工学部物質工学科教授
- 第47回／美濃部 直彦さん AC長野パルセイロ監督
- 第48回／丸田 勉さん 脚本・演出家 森の家 林りん館館長
- 第49回／浅野 邦子さん 株式会社箔一 代表取締役会長
- 第50回／平沢 幸子さん 長野朝日放送 アナウンサー



- 第51回／本田 美登里さん AC長野パルセイロ・レディース監督
- 第52回／小田 與之彦さん 株式会社加賀屋 代表取締役社長
- 第53回／廣井 紀文さん 株式会社ディーテス 代表取締役社長
- 第54回／羽生田 豪太さん 株式会社羽生田鉄工所 代表取締役
- 第55回／中島 麻希さん 1級フードアナリスト
- 第56回／齋藤 安彦さん 宮司
- 第57回／屋敷 陽太郎さん NHKチーフプロデューサー
- 第58回／平山 優さん 歴史研究家
- 第59回／西村 知子さん 寺町商家運営アドバイザー
- 第60回／広瀬 毅さん 株式会社CREEKS 広瀬毅建築設計室代表
- 第61回／浅野 哲也さん AC長野パルセイロ監督
- 第62回／中島 恵理さん 長野県副知事
- 第63回／服部 秀人さん 信州・橋の口推進協議会専務理事/エコファーマー
- 第64回／平尾 勇さん 長野県観光機構エグゼクティブ・プロデューサー(前松本市商工観光部長)
- 第65回／野池 裕子さん ダイヤモンド・セルフ長野ファースト 代表・講師
- 第66回／愛甲 宏明さん 炭平コンピューターシステム株式会社 代表取締役社長
- 第67回／坂橋 克明さん フリーバーソナリティー
- 第68回／宮下 秀樹さん 株式会社守谷商会 執行役員、国立長野高専客員教授
- 第69回／金田一 真澄さん 公立大学法人 長野県立大学 学長
- 第70回／笹本 正治さん 長野県立歴史館 館長
- 第71回／山本 克也さん 長野市美術館 総支配人
- 第72回／AO VIVO(アォ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ優子・長谷川 裕晃・中田 寿寛
- 第73回／山浦 直人さん 土木・環境しなの技術支援センター理事、長野県立歴史館客員学芸員
- 第74回／松本 克幸さん 協栄電気興業株式会社 取締役副会長
- 第75回／大室 悦賀さん 長野県立大学グローバルマネジメント学部教授/ノーシャル・イノベーション創出センター長
- 第76回／AO VIVO(アォ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ優子・長谷川 裕晃・中田 寿寛
- 第77回／水間 源さん 東御市役所 地域おこし協力隊
- 第78回／小澤 吉則さん 一般財団法人 長野経済研究所 理事・調査部長
- 第79回／AO VIVO(アォ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ優子・長谷川 裕晃・中田 寿寛
- 第80回／森田 舞さん ゆめサボママ@ながの 共同代表
- 第81回／新井 精一さん 千広建設株式会社代表取締役
- 第82回／竹内 伊吉さん 大成産業株式会社代表取締役社長
- 第83回／AO VIVO(アォ・ヴィーヴォ):竹内 浩一・中川 雅紀・山極おーじ優子・長谷川 裕晃・中田 寿寛
- 第84回／シュタルフ 悠紀 リハルトさん AC長野パルセイロ監督
- 第85回／若林 健太さん 衆議院議員
- 第86回／越原 照夫さん 株式会社まちづくり長野 常務取締役
- 第87回／FT Naked(エフティー・ネイキッド):林 保之・林 栄一・寺沢 雄一郎・中田 寿寛・長谷川 裕晃
- 第88回／荒井 雄彦さん シソーラス株式会社 代表取締役
- 第89回／鈴木 隆治さん NUPRI 事務局次長/鈴木土地株式会社 代表取締役社長
- 第90回／松坂 彰久さん 善光寺事務局勤務
- 第91回／小谷野 俊介さん 株式会社テレビ信州 代表取締役社長
- 第92回／FT Naked(エフティー・ネイキッド):林 保之・林 栄一・寺沢 雄一郎・中田 寿寛・長谷川 裕晃
- 第93回／栗田 要さん 一般社団法人アブリシエーション 理事長
- 第94回／FT Naked(エフティー・ネイキッド):林 保之・林 栄一・寺沢 雄一郎・中田 寿寛・長谷川 裕晃
- 第95回／堀井 正子さん 近代文学研究家



NPO法人 長野都市経営研究所

〒380-0834
長野市大字鶴賀問御所町1289-1丸本ビル2F
TEL.026-235-7911 FAX.026-235-6166
www.nupri.or.jp
e-mail:nupri@nupri.or.jp

わい が や サ ロ ン

通信

Vol. 96
2025.9



NUPRIのイベント「まちの奥見」チラシ 第1回・2回/10/4実施予定の第3回(表裏)



NPO法人 長野都市経営研究所

第96回

「まちの奥見」でのまちづかい実践

講師／根城 知哉さん

R-DEPOT 宿管理人、エムウェーブスケートクラブコーチ

■座長：岩野 彰／会場：NUPRI事務所 令和7年9月3日(水) 18:00～20:00

空きビル状態になっていた西後町の電報局舎で2、3年前から人の動き。R-DEPOTというところが何やらやっているらしい。きものに関するイベントも(!)。一方、NUPRIでは幕を下ろした〈きものイベント「花遊歩」〉のカタチを変えた再出発を模索していました——両者がタッグを組んだ?!

猛暑終わらぬ長月初旬の宵、R-DEPOTの根城知哉さんにおいでいただきました。

長野の魅力にとりつかれ

青森県八戸の出身です。兄の影響で自分も5歳からスピードスケートを始めました。7歳のときエムウェーブに世界大会を見に来たのが初・長野。善光寺さんにも行き、「長野やばい!」。以後、大会出場選手としてちょくちょく来るうちに、もっと長野を味わいたいと、進学先に小平奈緒さんをはじめとする多くのスピードスケート選手を輩出している信州大学を選びました。

卒業したらスケート指導者になって青森に帰ろうと励んでいたのですが、2年次からコロナ禍突入、学内活動が減ったことをきっかけに善光寺門前あたりを歩くようになって知ったのがオープン控えていたR-DEPOT。長野の魅力を体感したい、とR-DEPOTに入りました。

R-DEPOT

R-DEPOTは地域に暮らす人や移住・創業者が、その夢を実現させるためのサポートを受けられる拠点をめざし、元NTT電報局舎に事務所のほか、空き家から出た古材も販売する古道具ショップや「長野に住む人が自分の町を案内できるようにしよう」がコンセプトの門前観光案内所(長野市観光課との共同事業)、コワーキングスペース等を配置しています。

社員8人がストック事業部、マッチングガイド事業部等のプロジェクトを担い、かつ互いの情報を共用し全体を運営。自分は古民家一棟貸し宿THIRD HOUSEの管理人と、イベント事業部を担当。「門前まち巡見」(長野市文化財課との連携)等各種イベントの企画と運営をしています。



ねじょう かずや 2000年生まれ、青森県八戸市出身。5歳でスピードスケートを始める。エムウェーブで開催された世界大会観戦のため初めて長野に。以後、選手として来長。信州大学教育学部野外教育コース卒業。R-DEPOT社員/エムウェーブスケートクラブコーチ/「まちの奥見」実行委員長



スピードスケート時代(右)/。仕事と並行してエムウェーブスケートクラブコーチとして子どもたちを指導している

「まちの奥見」

ある日、増澤珠美さん(ナノグラフィカ)から「花遊歩」なる話が出て、「門前まち巡見」にきものを組み合わせたら面白そうじゃない?その実行委員長だったNUPRI鈴木隆治副理事長と話してみたら?と振られ「いいですね」と自分。時を置かず鈴木さんにお会いして、関係諸氏とも話し合いを重ね…新たなイベント「まちの奥見」始動の運びとなりました。

新イベントの特徴は〈まちと出会い直す=きものを着ただけでまちへの

見方が変わる!〉〈まちの魅力を語れるようになる=普段は見ることができない、一人だったら入るのに勇気がある店やお寺の奥に入れてもらい、お話を聞ける!〉〈日常のスケジュールの中に気軽に差し込んでもらえる!〉。チラシはポップな感じのイラスト、文章で気楽さを出し、認知されやすいように表紙は同じデザインでカラーのみ変えることとしました。

昨年5月に第1回、今年5月に2回目を開催しました。案内人こだわりのランチの後は自由解散、着物レンタル代はタダ(クリーニング代あり)という気楽さもあった大半は40～60代の参加者が結構多いです。

実行委員長を仰せつかり、少々自信のもとに臨んだのですが、案内人は道案内するだけではダメ、まだまだ未熟と反省しました。今後を見据えて意識しているのは〈念入りなヒヤリング〉〈協力してくれる店等への貢献(例えば売上)〉〈コースや店、寺社を変えるなどフレッシュな案内によりリピーターを増やす〉〈継続〉です。

参加後に「奥見」で寄った場所(門前商家ちよっ蔵おいらい館)でワークショップを開いた学生がいます。そういうふうにより上手にまちを使う人が増えてほしいなと思います。

最近個人的に嬉しかったのは、善光寺近くを歩いていて法衣のご住職と手を振って挨拶を交わせたこと。これって長野に住んだからこそ! スケートから始まった長野との御縁に感謝です。10月4日に「まちの奥見」3回目を開きます。

講演後に感想を求められた鷲澤理事長——「2、30年前、JC(青年会議所)で`まちづくり活動、`をしていたころ、まちを変えるのは`若者、馬鹿者(従来の枠と違う感性をもって挑戦する)、よそ者、`と言われていました。まさに、その三者たる根城さんを実行委員長に迎えた〈まちの奥見〉がNUPRIを代表するイベントになることを願っています」——出席者一同頷いたことでした。



「まちの奥見」はR-DEPOTがある元電報局(西後町)から出発する。
(株)MYROOM(倉石智典代表/NUPRI事務局次長)が元長野電報局ビルを所有するNTTと交渉し2021年に15年の定期借家契約を結ぶ。2022年、まちと暮らしをつなぎ合わせる新しい「仲介役」を育成するR-DEPOTを開設



「まちの奥見」第1回(2024.5.11)は5コースに分かれ、案内人は鈴木隆治副理事長・赤沼真知子さん(Cooking Location 主宰)ほかの方で、十念寺、三河屋洋傘店などを巡った



「まちの奥見」第2回(2025.5.10)は3コースに分かれ、大動進、宿坊・良性院、西之門よしのやなどを巡った